

令和4年度第3回大和市福祉有償運送運営協議会 会議録

■日 時：令和5年3月13日（月） 13：30～14：30

■場 所：大和市保健福祉センター 1階 検診室

■参加：

〔出席委員〕 11名

滝本委員、福田委員、浅見委員、下河辺委員、山口委員、鈴木委員、
羽深委員、三橋委員（代理：日下氏）、天野委員、金子委員、石井委員

〔欠席委員〕 0名

〔事務局〕

健康福祉総務課長：杉内

地域福祉係：高橋

〔申請者（団体）〕

NPO 法人 大和市腎友会：中山 岩夫 氏

NPO 法人 たんぽぽ：羽深 章平氏（委員と兼任）

■次第：

1. 開 会

2. 協議メンバー紹介

3. 福祉有償運送制度の概要及び運営協議会について

4. 会長、職務代理の選出について

5. 議事

（1）特定非営利活動法人 大和市腎友会の旅客から収受する対価の変更について

（2）特定非営利活動法人 たんぽぽの旅客から収受する対価の変更について

（3）今後のスケジュール

6. その他

7. 閉 会

1. 開 会

【事務局より】

- ・過半数以上の出席者を確認し、協議会の成立を報告。

2. 協議メンバー紹介

- ・改選後、初の会議開催であるため、協議メンバーの自己紹介。

3. 福祉有償運送制度の概要及び運営協議会について

【事務局より】

- ・資料1を基に、事務局より福祉有償運送制度の概要及び運営協議会について説明。

4. 会長、職務代理の選出について

- ・会 長→協議メンバーの互選により滝本委員に決定。
- ・職務代理→会長の指名により天野委員に決定。

5. 議事

<協議事項>

(1) 特定非営利活動法人 大和市腎友会の旅客から収受する対価の変更について

- ・事務局より資料2に基づいて大和市腎友会の対価の変更理由や新旧比較表、区域内タクシー上限額との運賃の比較を説明。

NPO 法人 大和市腎友会 中山氏より補足説明および質疑応答。

【主な意見・質疑内容】

- ・今回の料金改定の理由としてドライバー不足と賃金上昇、燃料費高騰とあるが、燃料費が下がったときにはどのように考えているか。

→燃料費よりもドライバーの時給が安いことにより人員が集まらないことが深刻である。

- ・今回料金改定をすることでどのくらい赤字が改善される見込みか。

→詳しい試算はしていないが赤字が全部0になるとは思っていない。

大和市腎友会は透析患者の命を守るという大きなタイトルがあり、今まで事業を実施してきたが現実のところなんとかしたいというのが現在の気持ちである。

- ・会長より、本協議事項について協議メンバーの挙手による表決を実施。

【表決】

- 議決：賛成 11名
反対 0名

過半数の賛成が得られたため、協議事項(1) 特定非営利活動法人 大和市腎友会の旅客から収受する対価の変更については、協議が調った。

(2) 特定非営利活動法人 たんぼぼの旅客から収受する対価の変更について

- ・事務局より資料3に基づいてたんぼぼの対価の変更理由や新旧比較表、区域内タクシー上限額との運賃の比較を説明。

NPO 法人 たんぼぼ 羽深氏より補足説明および質疑応答。

【主な意見・質疑内容】

- ・現行 1km あたり 110 円だったが今回 5km まで 500 円に改定するようだが、1 回あたりどのぐらい（の金額）を見込んでいるのか。
→現在目的地から 3km 以内の利用がほとんどであり、現行の 3km330 円ではとても収支が追いつかない。人件費も上がってきており、対価に対して 55% ぐらいは運転者の賃金として支払い、あとの 45% は維持管理費や車検に充てている状況である。
- ・利用者の立場として、金額を上げていただくことは賛成である。やはり事業がなくなってしまうことの方が怖いので、微々たる金額の値上げでやっていただけるのは一番大きい。移動する手段が何もなくなると家の中に居続けなければならない。人として生きていく時に社会参加の経験がなくなる、または余暇を楽しむことができなくなる方がとても辛い。
- ・会長より、本協議事項について協議メンバーの挙手による表決を実施。

【表決】

- 議決：賛成 11 名
反対 0 名

過半数の賛成が得られたため、協議事項（1）特定非営利活動法人 たんぼぼの旅客から収受する対価の変更については、協議が調った。

<報告事項>

(3) 今後のスケジュール

- ・事務局より、今後のスケジュールについて説明。

令和5年度は「NPO法人 ケアびーくる」の旅客から収受する対価の変更を予定しており、6～8月頃に協議会を開催予定。

令和6年度は11月の委員改選および「NPO法人 大和市腎友会」の更新登録があるが、書面協議を予定。

令和7年度は「NPO法人 ケアびーくる」「NPO法人 たんぽぽ」の更新登録があるが、書面協議を予定していることを説明。

6. その他

- ・市外在住の委員から、福祉有償運送と介護タクシー、福祉タクシーがどう違うのか、どういう人が利用できるのかを説明しているチラシが居住自治体から配布されている旨の情報提供があった。福祉有償運送を知らない方も多く、事業者もドライバーの確保等運営に苦勞しているので福祉有償運送の周知の機会があってもいいのでは、という意見があった。

→事務局より、まずはシルバー人材センターにて福祉有償運送のチラシを案内をし、少しずつ認知度を深めていきたいと回答。

7. 閉会

- ・天野職務代理より閉会の挨拶。終了。

(記録：健康福祉部健康福祉総務課地域福祉係 高橋)